外部検証委員会(資産形成分野)次第

1 開会

2 出席者紹介

3 配布資料の確認

日時 令和3年8月25日(水)午前10時から 場所 益子町役場2階大会議室

4 案件 (1)概要説明(教育長・産業建設部長)			
(2)施策ごとの検証 (シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑)			
(3) その他			
5 閉会			

既にお配りしている「様式2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後10日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回

外部検証・意見シートの提出について

答をお願いします。

日時	令和3年8月25日(水) 9:55~10:50		
場所	役場 大会議室		
出席者	委員	大岡委員、添谷委員、濱田委員、日渡委員	
	職員	三田教育長、池田産業建設部長、福田観光商工課長、鮎沢建設課長、永嶋生涯学習課長	
	事務局	佐藤係長、横堀主事	
配布資料	次第、事前質問回答一覧、推進状況総括シート、推進シート		

発言者	発言要旨
	1. 開会
	2. 出席者紹介
	3. 配布資料確認
	4. 案件
*/	(1)概要説明
教育長	総括シートにより説明
産業建設部長	
	(2)施策ごとの検証
	○P. 56 施策 1 歴史や文化財の活用
委員	- ましこ検定を中学生がたくさん受験したことはとても良いことだと思う。中学生の
	合格率はどれくらいか。
生涯学習課長	町内の3中学校の1年生182名が受験し、合格者数は65名であり、合格率は35.7%
	であった。
委員	 中学生の合格率が低いように感じる。問題の中身はどのようになっているのか。あ
Ø P	まりにも合格率が低いと受験率そのものが下がり、地域に根付きづらくなる。
生涯学習課長	平成30年度に中学生の検定受験がスタートし、同年は合格率16.9%であった。そ
	の結果を受け、中学生への問題としては難しすぎたため、一般の初級者用とは別に
	中学生用の検定問題を作成。問題の構成として、社会科副読本から問題を多く出す
	ようにし、その結果、中学生の合格率が上昇した。
太 吕	上級の受験者数は何名か。
委員	上放い文概有数(は刊名が。
生涯学習課長	6 名受験し、5 名が合格した。

委員

亀岡八幡宮里山の会及び益子花の会については、現在、山林等の景観保全活動を行っており、町からの補助金交付対象事業となっているが、いつまで継続されるのか。 今後も、途切れない補助政策を町にはとってほしい。町からの補助が途切れてしまえば、段々と活動も難しくなってくる。

事務局

担当課に確認するとともに、要望として伝えておきたい。

OP.57 施策2 風土や風景、風習の継承

委員

ましこ世間遺産環境整備費補助金交付要綱を3年間延長するとあるが、時限的な要綱だったのか。

生涯学習課長

認定の実施期間である令和2年度までの補助の予定だったが、認定後の活用も支援 していく必要があることから、要綱の期間を延長し、認定後の環境整備にかかる補助も行えるようにした。

OP.58 施策1 ましこのランドスケープデザインの作成

委員

下町にある踏切近辺の冠水対策については、昔から要望を出しているところであり、最近になって段々と取り組んでもらえる方向になってきたが、実際に工事を実施する場合の事業者は町と県どちらになるのか。

建設課長

県の真岡土木事務所と調整し、事業は町が行うことになったが、実施時期や手法については検討中である。

○P.59 施策2 特性をいかした地域創生

委員

大郷戸ダムに常駐している職員はいるのか。

事務局

常駐はしていない。使用申請等は役場で受け付けている。

産業建設部長

コロナ禍の影響か、1人キャンプをしている人が増えている。山火事のおそれがあるため、直火の使用は禁止しているが、実際には直火を使っている人もいる。定期的に農政課の職員が現地に行き、火の使用禁止の看板を立てたりしている。

○P.60 施策1 町のブランドイメージの確立

委員

土祭関係で、円道寺池周辺の散策路を整備しているようだが、幅員はどのくらいか。

観光商工課長

2メートル半ほどである。新たに道をつくったわけではなく、山の中にある現道を 活用し、整備としては現道周辺の草刈りを行った。

委員

土祭終了後も地域開発の一環として、管理を継続してもらいたい。

(3) その他

事務局

外部検証・意見シートは10日程度を目安にご提出を願いたい。

委員

役場周辺土地区画整理区域内の図書館の建設予定地がまだ決まっていないという 話を聞いたが、何か問題が発生しているのか。

産業建設部長

問題は起きていない。区画整理の区域内に建設を予定しており、現在、区画整理組合において建設用地を調整しているところであるが、地権者への説明・調整を要するため、時間がかかっている。

委員

以前、益子陶芸美術館で蔵書の寄贈を募っていたが、集まった蔵書が一般に広く公開されていない状態となっている。非常に有意義な蔵書もあるため、いろいろな人に見てもらうべき。これを機に蔵書を図書館に移してはどうか。

産業建設部長

ご指摘のとおり、現状は一般の来館者が読みやすい状態になっていない。蔵書の移転については参考にさせていただく。

5. 閉会